

地方公務員共済

令和6年度第2四半期

厚生年金保険給付積立金 管理及び運用実績の状況

令和6年度第2四半期 運用実績(概要)

運用利回り
(第2四半期)

▲3.66% ※修正総合収益率(時価)
(+1.79% ※実現収益率(簿価))

運用収入額
(第2四半期)

▲1兆1,410億円 ※総合収益額(時価)
(+4,146億円 ※実現収益額(簿価))

運用資産残高
(第2四半期末)

30兆628億円 ※時価
(23兆5,291億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1)運用利回り及び運用収入額は、運用手数料等控除後のものです。

(注2)実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注3)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和6年度第2四半期 市場環境①

【各市場の動き（令和6年7月～9月）】

- 国内債券：10年国債利回りは低下しました。日銀が7月に国債買入れの具体的な減額方針と追加利上げを決定しましたが、市場の反応は鈍く、内外株式の下落等を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まる中で低下（債券価格は上昇）しました。
- 国内株式：国内株式は下落しました。TOPIXは7月上旬に史上最高値を更新しましたが、その後は米国の景気後退懸念や大幅な円高の進行、国内政治情勢への不透明感などを要因に下落しました。
- 外国債券：米国10年国債利回りは低下しました。インフレ率や雇用の鈍化がみられる中、米国連邦準備制度理事会（FRB）による大幅利下げ観測の強まりを背景に低下（債券価格は上昇）しました。
- 外国株式：外国株式は上昇しました。米国の景気後退懸念から大幅下落する場面もみられましたが、FRBの利下げ転換に伴う米国経済のソフトランディング期待から上昇し、NYダウは最高値を更新しました。
- 外国為替：ドル円は、FRBの利下げ転換が見込まれる中で、日銀が市場予想に反して利上げを決定したことで一時大幅に円高が進むなど、金融政策の方向性の違いから円高基調で推移しました。ユーロ円は、概ねドル円に連動した動きとなり、欧州中央銀行（ECB）の追加利下げなどを受け円高基調で推移しました。

【ベンチマーク収益率】

	R6年7月～9月
国内債券 NOMURA-BPI総合	1.35%
国内株式 TOPIX（配当込み）	▲4.90%
外国債券 FTSE世界国債インデックス （除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）	▲5.47%
外国株式 MSCI ACWI （除く日本、円ベース、配当込み）	▲5.07%

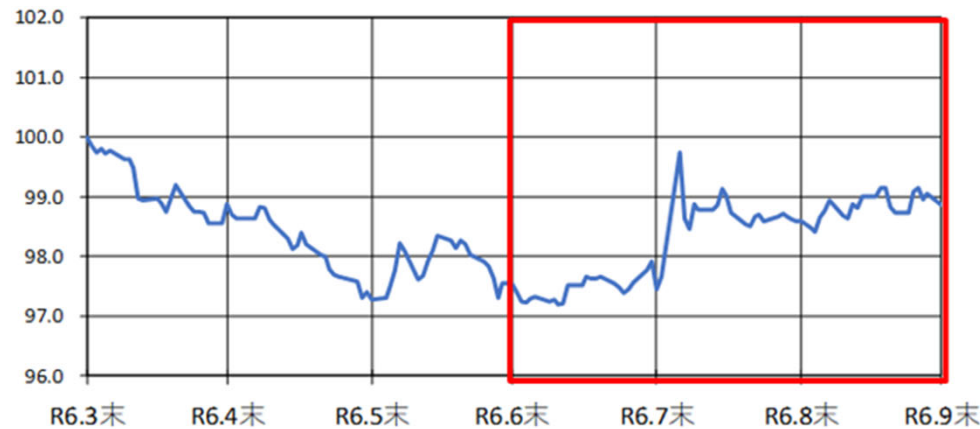
【参考指標】

		R6年6月末	R6年7月末	R6年8月末	R6年9月末
国内債券	（10年国債利回り）（%）	1.06	1.06	0.90	0.86
国内株式	（TOPIX配当なし）（ポイント）	2,809.63	2,794.26	2,712.63	2,645.94
	（日経平均株価）（円）	39,583.08	39,101.82	38,647.75	37,919.55
外国債券	（米国10年国債利回り）（%）	4.40	4.03	3.90	3.78
	（ドイツ10年国債利回り）（%）	2.50	2.30	2.30	2.12
外国株式	（NYダウ）（ドル）	39,118.86	40,842.79	41,563.08	42,330.15
	（ドイツDAX）（ポイント）	18,235.45	18,508.65	18,906.92	19,324.93
外国為替	（ドル／円）（円）	160.86	150.46	145.61	143.04
	（ユーロ／円）（円）	172.40	162.81	161.17	159.64

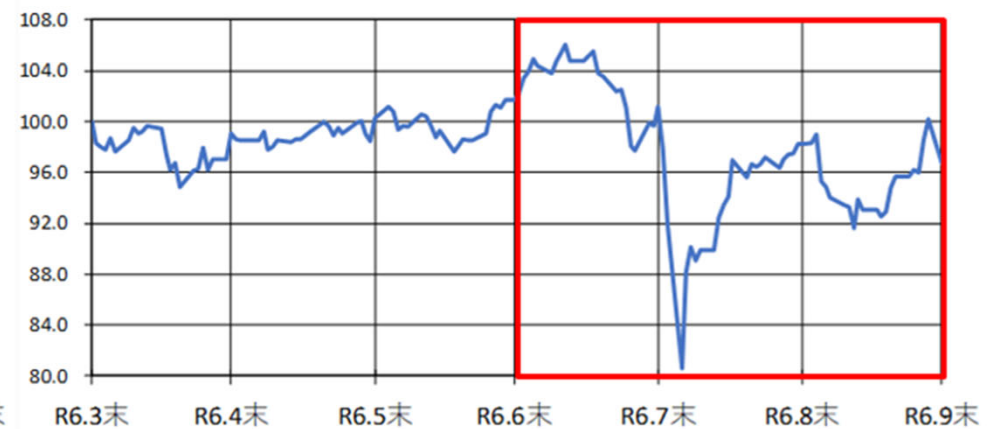
令和6年度第2四半期 市場環境②

ベンチマークインデックスの推移

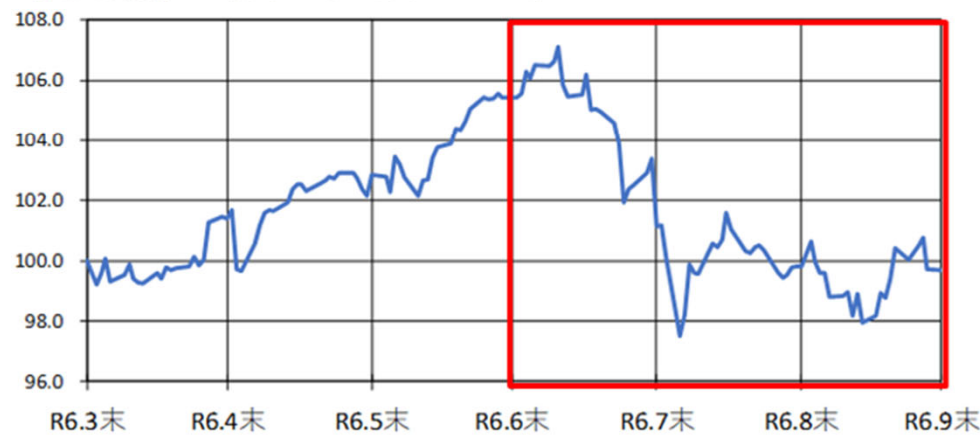
【国内債券】 (令和6年3月末=100)



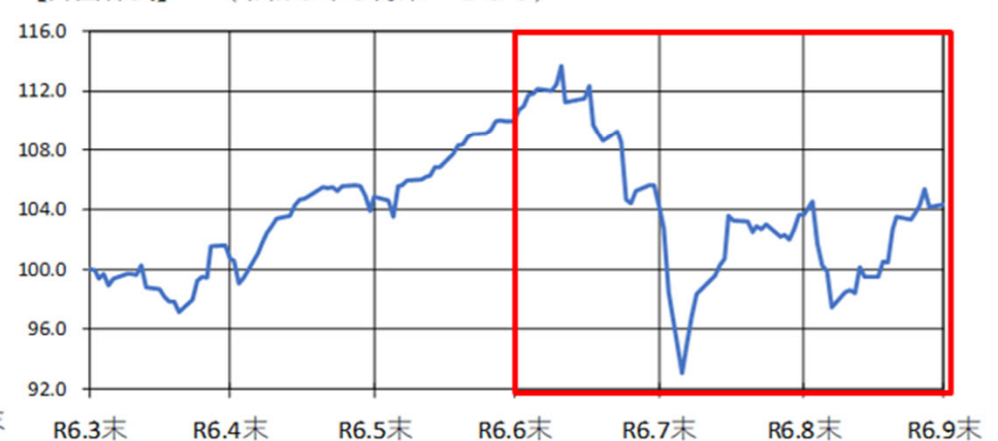
【国内株式】 (令和6年3月末=100)



【外国債券】 (令和6年3月末=100)



【外国株式】 (令和6年3月末=100)

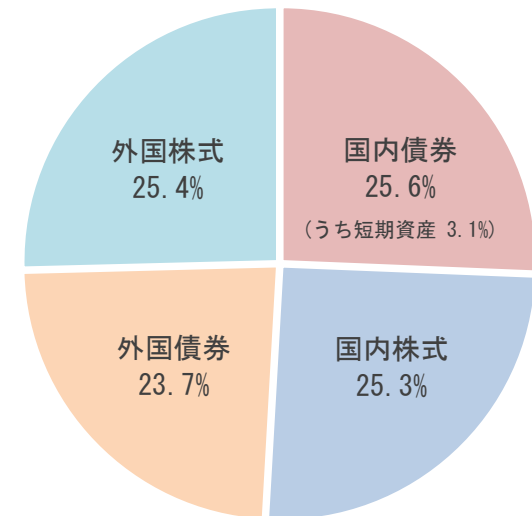


令和6年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和5年度末	令和6年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.2	23.8	25.6	—	—	25.0
うち短期資産	(3.5)	(2.0)	(3.1)	—	—	
国内株式	25.6	25.6	25.3	—	—	25.0
外国債券	23.5	24.4	23.7	—	—	25.0
外国株式	25.7	26.2	25.4	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0

第2四半期末 運用資産別の構成割合



(注1)基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2)上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3)令和6年度第2四半期末において、オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.0%(上限5%)です。

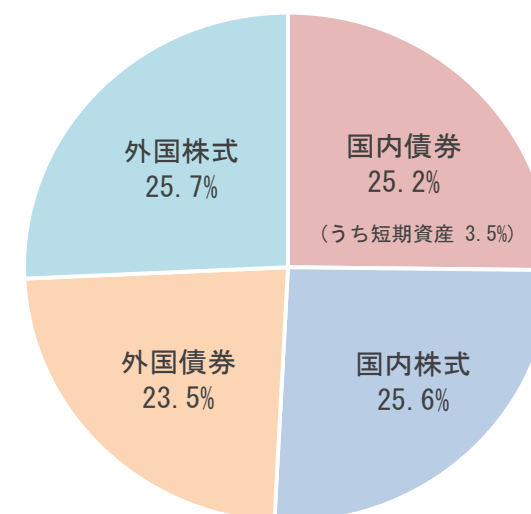
(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.8	23.6	25.4	25.2	25.2	25.0
うち短期資産	(4.0)	(2.3)	(3.7)	(2.9)	(3.5)	
国内株式	25.6	25.8	25.7	25.4	25.6	25.0
外国債券	23.6	24.1	23.8	24.0	23.5	25.0
外国株式	25.0	26.4	25.2	25.4	25.7	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和5年度末 運用資産別の構成割合



令和6年度 運用利回り

○令和6年度第2四半期の修正総合収益率は、国内外株式や外国債券の下落等により▲3.66%となりました。
 なお、時間加重収益率は、▲3.61%、実現収益率(簿価)は、1.79%です。
 ○資産別の修正総合収益率については、国内債券は1.21%、国内株式は▲4.71%、外国債券は▲5.63%、
 外国株式は▲5.25%となりました。

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	3.67	▲3.66	—	—	▲0.10
国内債券	▲1.96	1.21	—	—	▲0.73
うち短期資産	(0.01)	(0.02)	—	—	(0.03)
国内株式	1.74	▲4.71	—	—	▲3.03
外国債券	5.49	▲5.63	—	—	▲0.48
外国株式	9.30	▲5.25	—	—	3.80

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	3.76	▲3.61	—	—	0.02

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	3.12	1.79	—	—	4.89

(注1)各四半期の収益率は、期間率です。

(注2)修正総合収益率及び実現収益率(簿価)は、運用手数料等控除後のものです。

(注3)時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。

(注4)上記の数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 運用利回り

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.40	▲0.20	2.50	9.38	21.92
国内債券	0.46	▲2.30	0.84	▲0.34	▲1.33
うち短期資産	(0.01)	(0.00)	(0.00)	(0.01)	(0.02)
国内株式	14.10	2.57	1.94	17.34	38.50
外国債券	7.82	▲0.85	2.25	5.30	14.84
外国株式	15.10	▲0.35	5.00	15.66	37.76

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	9.53	▲0.21	2.52	9.58	22.79

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	2.09	2.07	1.68	3.14	9.02

令和6年度 運用収入額

○令和6年度第2四半期の総合収益額(時価)は、▲1兆1,410億円となりました。

なお、実現収益額(簿価)は、4,146億円です。

○資産別の総合収益額(時価)については、国内債券は908億円、国内株式は▲3,760億円、外国債券は▲4,276億円、外国株式は▲4,283億円となりました。

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	11,095	▲11,410	—	—	▲316
国内債券	▲1,458	908	—	—	▲550
うち短期資産	(0)	(2)	—	—	(2)
国内株式	1,359	▲3,760	—	—	▲2,401
外国債券	3,930	▲4,276	—	—	▲346
外国株式	7,263	▲4,283	—	—	2,981

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	7,071	4,146	—	—	11,218

(注1)総合収益額(時価)は、実現収益額(簿価)に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除後のものです。

(注2)実現収益額(簿価)は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

(注3)上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	23,171	▲546	6,766	26,225	55,616
国内債券	288	▲1,520	576	▲249	▲904
うち短期資産	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)
国内株式	8,820	1,770	1,344	11,955	23,889
外国債券	4,620	▲547	1,450	3,554	9,076
外国株式	9,442	▲248	3,395	10,965	23,555

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	4,332	4,383	3,627	7,003	19,345

令和6年度 資産額

(単位：億円)

	令和5年度末			令和6年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	78,201	76,544	▲1,657	76,154	73,257	▲2,897	79,155	77,100	▲2,055	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(10,591)	(10,591)	(0)	(6,050)	(6,050)	(0)	(9,462)	(9,463)	(1)	—	—	—	—	—	—
国内株式	48,177	77,951	29,774	49,480	78,910	29,430	51,092	75,938	24,846	—	—	—	—	—	—
外国債券	65,995	71,346	5,351	66,676	75,307	8,631	67,693	71,210	3,517	—	—	—	—	—	—
外国株式	36,199	78,155	41,956	35,659	80,800	45,141	37,351	76,381	39,030	—	—	—	—	—	—
合計	228,572	303,997	75,425	227,969	308,274	80,305	235,291	300,628	65,338	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和5年度 資産額

(単位：億円)

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	65,060	64,396	▲664	63,275	62,865	▲409	70,232	68,356	▲1,877	70,307	69,009	▲1,298	78,201	76,544	▲1,657
うち短期資産	(10,024)	(10,024)	(▲0)	(6,040)	(6,040)	(0)	(10,046)	(10,046)	(0)	(7,966)	(7,965)	(▲0)	(10,591)	(10,591)	(0)
国内株式	50,157	63,897	13,739	47,987	68,762	20,775	47,896	69,145	21,250	48,479	69,411	20,931	48,177	77,951	29,774
外国債券	59,194	58,823	▲370	60,204	64,120	3,916	61,405	64,022	2,616	62,395	65,626	3,230	65,995	71,346	5,351
外国株式	35,966	62,415	26,449	35,868	70,266	34,399	35,691	67,999	32,308	35,468	69,531	34,063	36,199	78,155	41,956
合計	210,378	249,532	39,154	207,333	266,014	58,680	215,224	269,522	54,298	216,649	273,576	56,927	228,572	303,997	75,425

用語解説(50音順)①

○ 厚生年金保険給付積立金

被用者年金一元化後、組合等が厚生年金保険給付のため管理運用している厚生年金保険給付組合積立金と、地共連が組合等の厚生年金拠出金及び基礎年金拠出金の負担に要する資金が不足した場合に必要な額を交付するためなどに積み立てている厚生年金保険給付調整積立金を合わせたものです。

○ 時間加重収益率

運用機関の意思によってコントロールできない運用元本等の流出入の影響を排除して、時価に基づいて計算した収益率です。このため、運用機関の運用能力を評価するのに適した収益率の計算方法となっています。

○ 実現収益率

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本(簿価)平均残高で除した元本(簿価)ベースの収益率です。

○ 修正総合収益率

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

(計算式)

$$\begin{aligned} \text{修正総合収益率} = & \{ \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減(当期末未収収益} - \text{前期末未収収益)} \\ & + \text{評価損益増減(当期末評価損益} - \text{前期末評価損益)} \} \div (\text{元本(簿価)平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味した、時価に基づく収益額です。

(計算式) 総合収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減(当期末未収収益 - 前期末未収収益) + 評価損益増減(当期末評価損益 - 前期末評価損益)

用語解説(50音順)②

○ ベンチマーク

運用の目標とする指標又は運用成果を評価する際の基準となる指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共済で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

1 国内債券

- ・NOMURA－BPI総合

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成・公表しているベンチマークです。

2 国内株式

- ・TOPIX(配当込み)

株式会社JPX総研が作成・公表しているベンチマークです。

3 外国債券

- ・FTSE世界国債インデックス(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)

ロンドン証券取引所グループが作成・公表しているベンチマークです。

4 外国株式

- ・MSCI ACWI(除く日本、円ベース、配当込み)

MSCI Incが作成・公表しているベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率のことをいいます。